

プレスリリース: 2012年11月28日  
トピック: 新製品情報

## 最新インテル® Itanium® プロセッサ 9500 製品ファミリー搭載「HP Integrity サーバー」 新ラインアップを発表

同時に「HP-UX テクノロジー・コンソーシアム」を新たに設立、お客様のHP-UXの長期安定利用を支援

2012年11月28日

日本ヒューレット・パカード株式会社

日本ヒューレット・パカード株式会社(略称:日本HP、本社:東京都江東区、代表取締役 社長執行役員:小出 伸一)は本日、ミッションクリティカル・システム「HP Integrity(エイチピー・インテグリティ)サーバー」のラインアップを一新し、最新のインテル® Itanium® プロセッサ 9500 製品ファミリー(開発コード名:Poulson)を搭載した新製品を発表します。今回の新製品は、ハイエンドの「HP Cell Blade 900s i4」搭載HP Integrity Superdome 2、ブレード型サーバー「HP Integrity BL890c / BL870c / BL860c i4」の3機種およびラックマウント型サーバー「HP Integrity rx2800 i4」の合計5機種です。今回の新製品の発表にあわせて、日本HPでは、HP-UXコミュニティ強化施策としてHP-UXをOEM供給する国内ベンダー各社と「HP-UX テクノロジー・コンソーシアム」を設立します。これにより、長期間、安定稼働が求められるミッションクリティカル環境に対して、お客様が安心してHP-UX搭載サーバーを活用できる活動を推進していきます。

### 本日発売の新製品

#### P4300シリーズ

製品名	参考価格(*1)	出荷開始予定日
「HP Cell Blade 900s i4」搭載 HP Integrity Superdome 2	29,253,000円 (税抜27,860,000円)	2013年1月中旬
HP Integrity BL890c i4	15,863,400円 (税抜15,108,000円)	2012年 12月中旬
HP Integrity BL870c i4	7,270,200円 (税抜6,924,000円)	12月中旬
HP Integrity BL860c i4	1,865,850円 (税抜1,777,000円)	12月中旬
HP Integrity rx2800 i4	1,731,450円 (税抜1,649,000円)	12月中旬

\*1 各製品の価格は構成によって異なるため、見積もりベースとなります。上記の 価格は最小構成です。ただし、OSは含まれません。

新製品では、HPの最新テクノロジーと最新インテル® Itanium® プロセッサ 9500 製品ファミリー搭載により、前世代製品と比べて最大約3倍の性能向上と最大21%の低消費電力化を実現しています。結果、お客様は約30%のTCO削減というメリットを享受することができます。

また、今回の発表はHP Integrityプラットフォームに対するテクノロジー強化というHPのコミットメントを示すものであり、また昨年11月に発表した、ミッションクリティカル・コンピューティングの将来を拡充するプロジェクト「Odyssey」の重要な一歩となるものです。プロジェクト「Odyssey」は、可用性、信頼性、そして仮想化のイノベーションにより、HP-UX、HP NonStop、HP OpenVMSを支えるHP Integrityプラットフォームの継続的な強化を目指しています。

#### <ミッションクリティカル業務を支える仮想化に最適な新サーバーラインアップ>

「HP Cell Blade 900s i4」搭載HP Integrity Superdome 2は、従来製品と比べプロセッサコアが2倍になり、パフォーマンスとスケーラビリティも飛躍的に拡大しました。また、最新のインテル® Itanium® プロセッサ 9500 製品ファミリーが実装する命令実行中のエラーを検知して自動的に再実行する「インストラクション・リプレイ」機能などにより、更なる信頼性の向上が図られました。

このほか、HP Integrity Superdome 2では、GiCAP(Global Instant Capacity)機能を活用することで、インテル® Itanium® プロセッサ 9500 製品ファミリーと、従来のインテル® Itanium® プロセッサ 9300番台のCPU利用権を筐体を超えて

共有することが可能です。これにより、既存のプロセッサ資産を生かしながら、8コアの最新プロセッサの高性能を柔軟に活用することができます。

ブレード型サーバーでは、最大8ソケット搭載「HP Integrity BL890c i4」、最大4ソケット搭載「HP Integrity BL870c i4」、最大2ソケット搭載「HP Integrity BL860c i4」をリリースします。「HP Integrity BL890c / BL870c i4」では、新たに電気的分離が可能な物理パーティション技術をサポートします。これにより、サーバーの筐体内を複数の物理パーティションに分けて、個々のパーティションにおいて別々のOSインスタンスを走らせ、それぞれを独立したシステムとして運用することが可能となりました。また、インテル® Itanium® プロセッサ 9500 製品ファミリーと低電圧DIMMにより、最大21%の低消費電力化を実現しています。ラックマウント型サーバー「HP Integrity rx2800 i4」では、エネルギー消費効率の改善によりENERGY STARの認定を受けています。

#### <仮想化機能を最大限強化したHP-UX11iv3最新アップデートリリース>

このたびの新製品発表にあわせて、HP-UX11iv3最新アップデートリリースとしてサーバー仮想化ソフトウェア「HP-UX vPars and Integrity VM v6.1.5」(以下、「vPars and Integrity VM」)をリリースします。「vPars and Integrity VM」は、仮想パーティションへの分割あるいはリソースを共有する仮想マシンを可能にします。vParsについては、従来ハイエンドモデル「HP Integrity Superdome 2」のみの提供でしたが、最新版では現行HP Integrityサーバー全モデルに対応、高信頼の仮想化機能がミッションクリティカル業務の分野でも最大限に利用いただけるようになりました。

また、セキュリティにおいても、Authentication(認証)、Authorization(許可)、Accounting(アカウンティング)ソリューションを提供するHP-UX AAA Serverにおいて、従来に比べ10倍のパフォーマンス向上を実現しました。

管理面では、Capacity Advisorにおいて新しい管理機能を実装、サーバー利用率向上のため、さらに操作性が向上しました。

#### <「HP-UX テクノロジー・コンソーシアム」の設立>

日本HPでは、米国本社を巻き込んだ日本独自の取り組みとして、HP-UXをOEM供給する国内ベンダー各社とともに「HP-UXコンソーシアム」を設立します。本コンソーシアムでは、HP-UXコミュニティ強化施策の第一歩として、長期間、安定稼働が求められるミッションクリティカル環境で、安心してHP-UX搭載サーバーを利用いただく為に、HP-UXの品質・機能改善活動、最新情報の共有や技術交流、共同評価や検証などを実施していきます。現時点の「HP-UX テクノロジー・コンソーシアム」加盟企業は、株式会社日立製作所、三菱電機インフォメーションテクノロジー株式会社、日本電気株式会社、沖電気工業株式会社(ABC順)に、日本HPを加えた5社となります。今後は、HP-UXコミュニティ活動を販売パートナーやユーザーも含めて拡充、ミッションクリティカル環境での長期にわたる安定的なHP-UX利用をサポートしていきます。

■新製品に関する製品情報は以下のURLを参照してください。

<http://h50146.www5.hp.com/products/servers/integrity/topics/9500/>

■製品写真ライブラリ(画像データは以下のURLからご覧になれます)

<http://h50146.www5.hp.com/info/newsroom/library/integrity/>

■日本HPプレスルーム

<http://www.hp.com/jp/pressroom/>

# # #

文中の社名、商品名は、各社の商標または登録商標です。

■お客様からのお問い合わせ先:

カスタマー・インフォメーションセンター TEL: 03-6416-6660

ホームページ: <http://www.hp.com/jp/>

---

PDFファイルをご覧いただくには、Adobe® Reader® が必要です。  
[アドビシステムズ社のウェブサイト](#)より、ダウンロード(無料)の上 ご覧ください。

---